

2023年7月5日

大阪市高速電気軌道株式会社 御中

女性専用車両に反対する会  
代表 福山博



## 質 問 ・ 抗 議 書

貴社、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、本年3月22日に当会の複数男性会員が貴社御堂筋線の女性専用車両に乗車中に心斎橋駅にて発生し、警察も出動しました乗客トラブルとその後について事実であれば看過できない事がございましたので抗議します。

当会では主に通勤列車にて運行されている女性専用車両について、痴漢を乗せないようにするのではなく、男性であれば一人も乗せまいとした「男性対策」となっていることから、公共交通機関の大原則として同じ運賃や料金を支払えば誰もが公平に利用できるというものが、実際に女性専用車両ではこの大原則が守られていないことから重大な性差別が行われているものと考え、廃止させるべく反対運動を行っております。

女性専用車両が何ら強制力を帯びなく、男性の任意の協力によって実施されているものということは昨今において周知の事実となっております。

このことは、貴社サイトの「よくある質問」中の「女性専用車両は性別による差別ではないのですか？」内にも記載されていることを確認しています。

そんな中、この度、淀屋橋～心齋橋の間にて女性専用車両に乗り合わせた1人の女性客が「ここ女性専用車両なんだけど…」と言ってきたので、私どもが「女性専用車両は任意協力であるからして、移動する義務はないので、移動しない」と説明するも納得せず、口論の末に女性客が「お前ら降りろ！」と私どもに命令をしてきたため、私どもと車内でトラブルとなりました。

そして、心齋橋にて女性客の通報により警察が臨場しましたが、警察も「女性専用車両に男性が乗車しても法的に問題ない」ということで仲裁され、その時はそれで終わりました。

ところが、5月26日にツイッターにて当該女性客と思われるアカウントが「女性専用車両に嫌がらせ目的で乗り込む男たちについて意見を送ったところ、大阪メトロから謝罪の電話が来ました」

というツイートを行なっていました。(別紙参照)

そして、続けて以下のような主旨のツイートがございました。(要点抜粋)

1. (大阪メトロに対して) 単なる謝罪ではなく、(女性専用車両の) 積極的な取り組みを望んでおり、(大阪メトロは) 男性に対してこそ積極的な(排除の) 働きかけをしてほしい。
2. (当該女性客が大坂メトロに) 「謝罪しないでほしい」と何度も言ったが、大阪メトロから「駅員は折角の方針が貫徹できずにすまなく思っているのだと受け止めた。」(と言われた。)  
※この『駅員』というのは心齋橋にて実際に対応した駅員のことを指していると思われる。
3. (大阪メトロに) 「御堂筋事件が(女性専用車両の) 設置のきっかけである。」(と言われた。)

この事件当事者の女性客と思われる方への大阪メトロの回答内容について、いくつか質問・抗議がございます。

- まず当該事件の全体として、実際に当該女性客からこのような問い合わせがあり、それに対して実際に当該女性客がツイートしているような内容の回答をされたのでしょうか？

もし、実際にそのようなやり取りがあった場合は、以下についてもご回答ください。

- 1. のことについて

そのような要望を受けて女性専用車両に乗る男性の排除を積極的に行っていく予定はあるのでしょうか？

- 2. のことについて

貴社駅員が回答したとされる「折角の方針が貫徹できず」の『方針』は何のことでしょうか？

もし、『女性専用車両に乗る男性を排除すること』を指している場合は、女性専用車両は男性の任意の協力のもとに行われているとは到底言えなく、貴社サイト内の「よくあるご質問」にも書かれております、「任意のご協力のもとに行っているものであり、強制力を帯びないこと～（中略）～差別には当たらないと考えています。」という姿勢を自ら否定する行為であると思いますが、このことについてどう思われますでしょうか？

- 3. のことについて

「女性専用車両が始まったきっかけは御堂筋線事件」（御堂筋線事件とは：

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9C%B0%E4%B8%8B%E9%89%84%E5%BE%A1%E5%A0%82%E7%AD%8B%E4%BA%8B%E4%BB%B6>)

という話がインターネットを中心に広められています。この話が事実であるか当会会員が以前に貴社を含め、他鉄道会社にも問い合わせ確認した限りですと、この話を事実であると回答した鉄道会社は1社もなく、「そのような情報や記録はございません」（＝肯定も否定もせず）や「そのような事実はございません」（＝明確な否定）という回答ばかりでした。

しかしながら、3. のような内容がツイートされるということは貴社は私ども等を含め、一部のお客様には「御堂筋線事件が女性専用車両の設置のきっかけである」ことについて否定、または不明確な回答とは別に、当該女性客等を含め、一部のお客様には「御堂筋線事件が女性専用車両の設置のきっかけである」という、明確に肯定した真逆の回答もされているという事実があるのでしょうか？

以下は此度のトラブルについてではなく、貴社の女性専用車両の考え全般についてお尋ねします。

- 当会としては、女性専用車両でこのような事件が発生するのであれば、当会会員のような男性でなければ女性専用車両に乗車した男性は当該女性客のような女性客に女性専用車両から追い出されることとなり、これでは到底「男性の乗車の任意性が担保されているとは言えない」と感じますが、貴社としては女性専用車両がこのような事件が発生する状況だとしても「女性専用車両は男性の乗車の任意性が担保されている状態である」と認識しているのでしょうか？

もし貴社もそう認識しないのであれば、今後貴社としては女性専用車両への男性の乗車の任意性が担保されるためにはどのような対策が必要だと考えておりますでしょうか？

- 先日、「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」が可決・成立、及び2023年6月23日より施行されたことに伴い、「心が女と称する犯罪者が女性専用車両に乗り込んでくる」・「女性専用車両が成り立たなくなる」などの意見がSNS上で増えています。貴社への問い合わせでもそのような意見は増えているのでしょうか？

また、そのような意見を鑑みて女性専用車両に男性を乗せないようにするための対策を強化するような考えはあるのでしょうか？

- 現行憲法下では公共インフラの一つである鉄道等の女性専用車両について、生まれながらの属性を理由に一部乗客の乗車を制限することは差別に当たることから、男性を乗せないように強制出来ないが、一方で女性専用車両という名称から「男を乗せるな！」と男性の完全排除を望み、それをしない鉄道会社に対して批判する者がいる女性専用車両をいつまでも続け、男女間の対立を深めるのではなく、女性専用車両をやめて、貴社でもサイト上で『進めている』と告知している痴漢が6割も減少したという痴漢抑止効果がデータで実証された、実績のある車内防犯カメラの増設の他に、さらに差別的な方法でない他の方法による痴漢対策を行う考えはありますでしょうか？

以上の質問に対し、2023年7月31日までに回答を要求いたします。

**【返信先】**

〒104-0061

東京都中央区銀座2-14-8

ML20030622

女性専用車両に反対する会

MAIL : [info@oawc.sakura.ne.jp](mailto:info@oawc.sakura.ne.jp)